



## 国道7号新新バイパスを利用した 初めての津波避難訓練を実施します

聖籠町では、東日本大震災を教訓に地域防災計画の見直しやハザードマップを修正し、防災対策の構築を図っています。新潟東港付近の工業団地やその背後に位置する杉谷内集落は津波浸水想定エリアとなっており、工業団地には複数の避難ビルを設け対策を図っている状況ですが、杉谷内集落については付近に適当な避難場所が確保できていない状況です。

平成23年の東日本大震災では高盛土の道路が避難場所として機能したこともあり、聖籠町と新潟国道事務所は、国道7号新新バイパスに設置した管理用通路を避難場所として利用し、地域防災力の強化を図ることとなりました。

聖籠町では毎年全集落一斉に「まちなか防災訓練」を実施しており、その一環として杉谷内集落の自主防災組織が管理用通路を利用して、津波避難を想定した防災訓練を実施しますのでお知らせ致します。

### ■訓練の概要

1. 日 時：平成27年10月18日（日） 9：10～9：40
2. 場 所：聖籠町蓮野大字杉谷内地先（裏面参照）
3. 主 催：聖籠町・杉谷内自主防災組織
4. 参加者：杉谷内集落の住民（約100名）

※訓練状況の写真はお問い合わせいただければ提供可能です。

### お 問 い 合 わ せ 先

#### 【管理用通路について】

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

調査課長 太田 峰誉（内線451）

電話 025-244-2159（代表） FAX 025-246-7763

#### 【避難訓練について】

聖籠町役場 生活環境課

生活環境課長 渡辺 俊晴（内線280）

電話 0254-27-2111（代表） FAX 0254-27-2119

# 位置図



管理用通路(階段)



管理用通路